

2005年8月11日

県民意識調査 戦後60年と憲法 報告書

(2005年7月5日～8月8日調査)

調査の設計	1
結果の概要	4
単純集計	9



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

戦後の日本は、復興から経済成長を経て、成熟期を迎えているなかで、国内外の大きな流動をうけて、政治、経済、社会、文化のあらゆる面での枠組みが変革と試練に直面している。

この60年間の戦後体制の根幹にあった日本国憲法がどのような役割りを果たしてきたのか、今後の日本を考えるとときはどうなのか、重要な岐路に差しかかっている。これからの方向性を探るために、幅広く県民各層の受けとめを聞く。

調査の設計

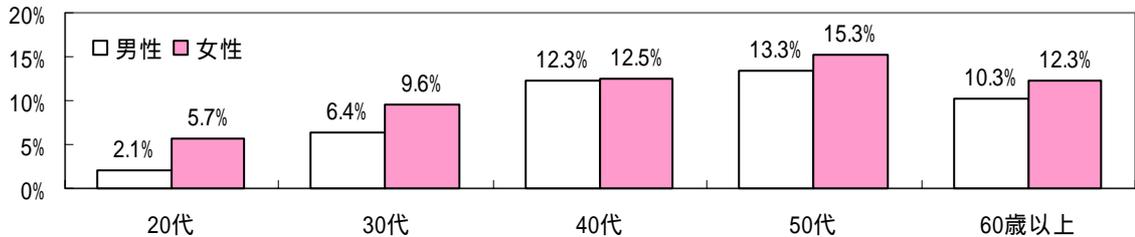
調査対象	県内に住む20歳以上の男女1000人
抽出方法	層化三段無作為抽出法。県下“有権者の縮図”となるように、東北中南の4地域に分け、一定のルールで選定した市町村の選挙人名簿をもとに抽出した。
調査地点	18市19町10村の合計100地点(1地点10人)
調査時期	2005年7月5日～8月8日
調査方法	郵送
有効回答	562人(56.2%) = 男性251人 女性311人

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

< サンプルの内訳 >

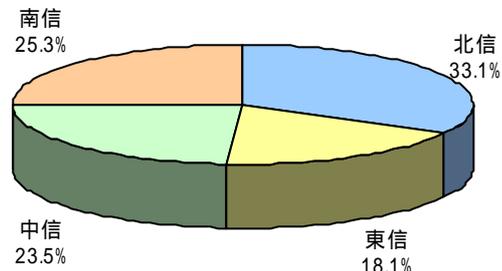
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60歳以上	不明
全体	562	44	90	139	161	127	1
	100.0%	7.8%	16.0%	24.7%	28.6%	22.6%	0.2%
男性	251	12	36	69	75	58	1
	44.7%	2.1%	6.4%	12.3%	13.3%	10.3%	0.2%
女性	311	32	54	70	86	69	0
	55.3%	5.7%	9.6%	12.5%	15.3%	12.3%	0.0%



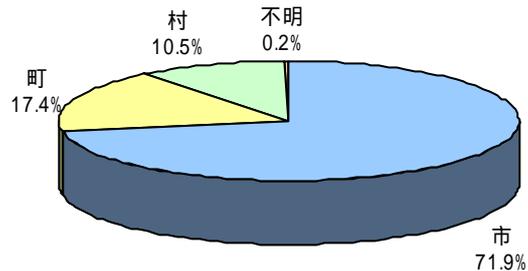
【地域】

北信	186	33.1%
東信	102	18.1%
中信	132	23.5%
南信	142	25.3%



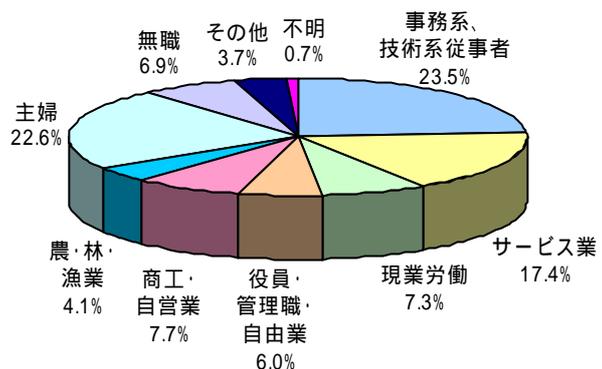
【市町村】

市	404	71.9%
町	98	17.4%
村	59	10.5%
不明	1	0.2%



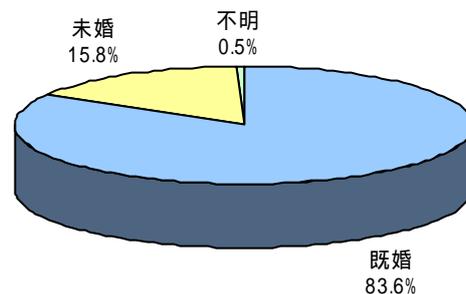
【職業】

事務系、技術系従事者	132	23.5%
サービス業	98	17.4%
現業労働	41	7.3%
役員・管理職・自由業	34	6.0%
商工・自営業	43	7.7%
農・林・漁業	23	4.1%
主婦	127	22.6%
無職	39	6.9%
その他	21	3.7%
不明	4	0.7%



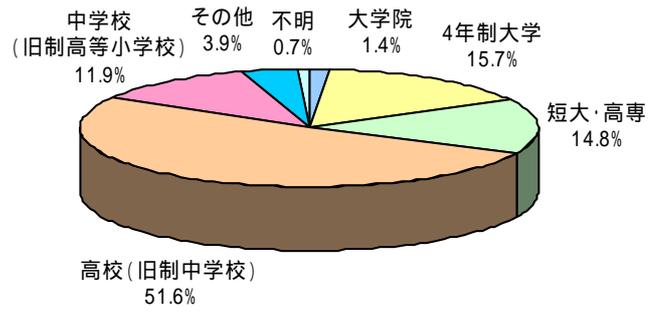
【結婚の有無】

既婚	470	83.6%
未婚	89	15.8%
不明	3	0.5%



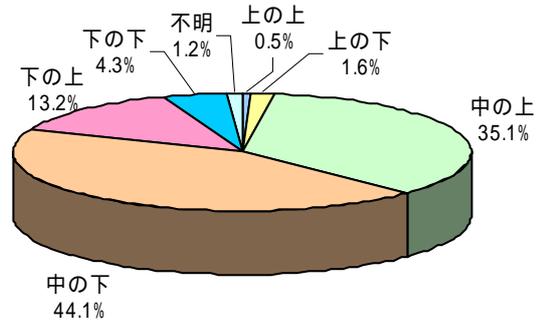
【最終学歴】

大学院	8	1.4%
4年制大学	88	15.7%
短大・高専	83	14.8%
高校(旧制中学校)	290	51.6%
中学校(旧制高等小学校)	67	11.9%
その他	22	3.9%
不明	4	0.7%



【くらし向き】

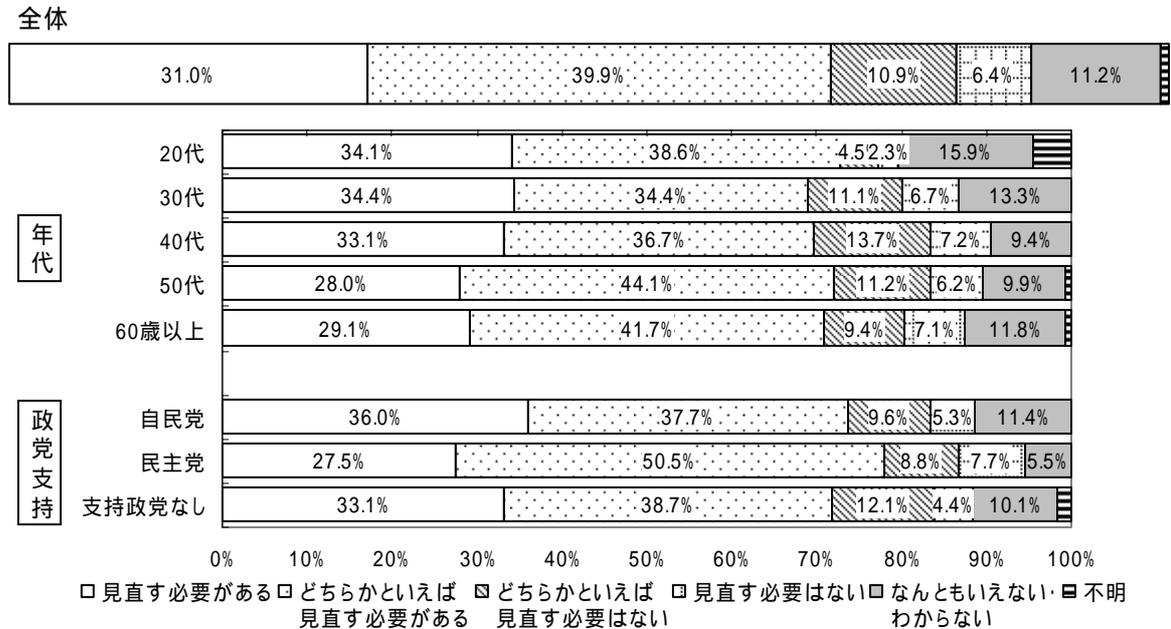
上の上	3	0.5%
上の下	9	1.6%
中の上	197	35.1%
中の下	248	44.1%
下の上	74	13.2%
下の下	24	4.3%
不明	7	1.2%



結果の概要

憲法見直しの是非

「必要がある」70%台 年代層にばらつき



憲法の見直しについて「必要がある」が総体で70%を超す。そのうち、積極的31% - 消的40%の濃淡がみられる。男性で積極的が3人に1人を占める。「必要はない」は合わせて17%。女性は「必要」「不要」の両面で男性より下回り、その分「なんともいえない」が増える。

年代層では「必要」の総体でめだつた違いはないが、積極的では40代までの若い層が高めで、50代以上と一線を画すかたちになっている。「不要」では40代のみ20%を超える。

政党支持層では、民主党が見直し「必要」の総体で78%と最も高く、自民党が74%で続く。無党派層は平均値をやや上回り、公明党は50%台に下降する。共産党では「必要」がやや優勢、社民党は「不要」が半数に達する。

(注・公明党、共産党、社民党は回収サンプル数が少ないため参考値 = 以下同じ)

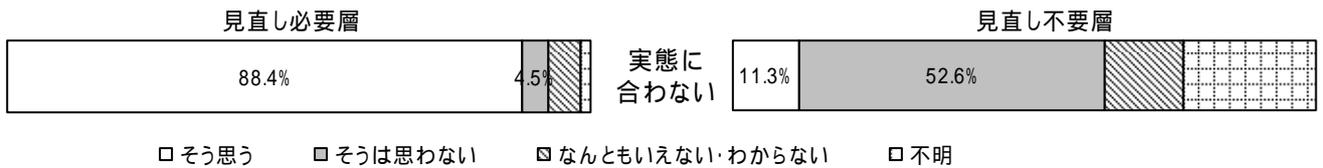
「見直す必要がある」とする考え方について

「憲法の規定が実態に合わなくなっているから」

「そう思う」が67%、「そうは思わない」は13%。男性の肯定が70%を超え、女性との落差が大きい。20代でも70%を突破して、年代層で最も高い。政党支持層では、民主党で73%と最も高く、自民党、無党派層の順で続く。

全体



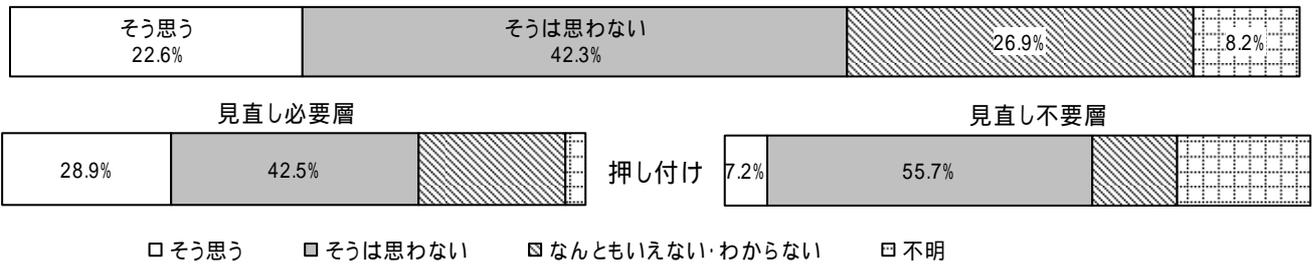


「米国から押し付けられた憲法だから」

「そうは思わない」が42%。「そう思う」とは20ポイントもの差が生じた。男性で否定的感度が46%に伸びる。女性は「なんともしえない」が3人に1人を占める。

政党支持層で、自民党が肯定的な反応が30%近い。民主党は否定が半数を超え、無党派層は総体として平均値から遠くはない。

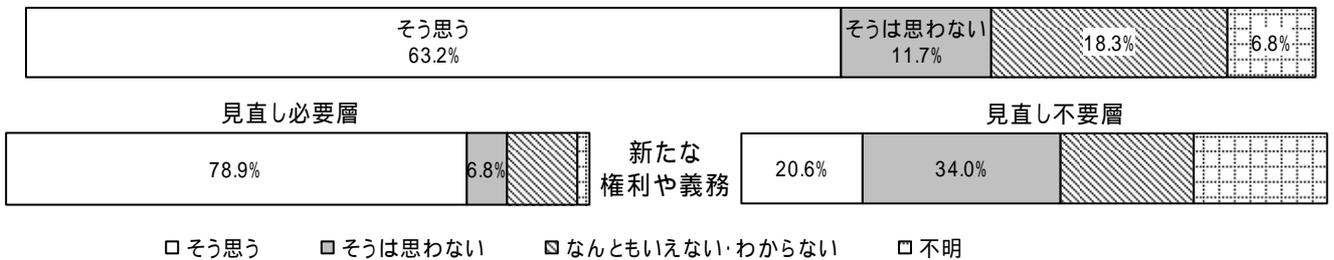
全体



「新たな権利や義務などを盛り込む必要があるから」

「そう思う」が60%を超え「そうは思わない」は10%台にとどまる。肯定で男女にめだつた違いはないが、20~30代が70%に迫る前向き姿勢がみえる。

全体



憲法の見直し必要の立場で「実態に合わない」に「そう思う」が90%もの高さを示す。逆に、見直し不要の立場では「そうは思わない」が半数を超える。「新たな権利・義務」でも、両者には著しい隔たりがみられる。

「押し付け」には不要の立場で「そうは思わない」が60%近くにのぼり、必要では10数ポイント程度下回るが、他の考え方に対するほどの開きはない。

「見直す必要はない」とする考え方について

「戦争放棄を掲げているから」

「そう思う」が37%で「そうは思わない」を10ポイント余上回る。女性の肯定が平均値をやや超える程度で男女差は小さい。「そうは思わない」では男性が30%を超え、女性との開きが大きい。他方「なんともしえない」「不明（無回答）」が40%近くいる。

年代層で「そう思う」が30代で最も高い。政党支持層では、自民党と無党派層で肯定が10ポイントほど優勢だが、民主党では同列になっているのが目をひく。公明党、共産党では「そう思う」が半数を超え、社民党は80%を突破する。

全体

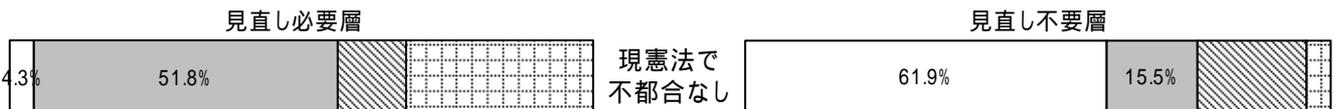


□ そう思う □ そうは思わない □ なんともいえない・わからない □ 不明

「現憲法で不都合なことはないから」

「そう思う」が15%と低率の一方で「そうは思わない」は40%台にのり、男性の方が平均値をやや上回る。若い年代層で否定的感度が高めで、30代では半数を超える。自民党支持層で「そう思う」が20%を示すが、民主党では10%余にとどまり、否定が半数にのぼる。

全体

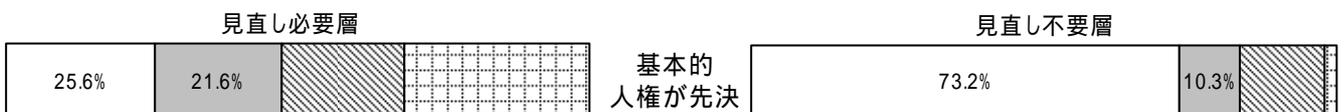


□ そう思う □ そうは思わない □ なんともいえない・わからない □ 不明

「基本的人権を実現することが先決だから」

「そう思う」が34%に対して「そうは思わない」は18%。男性の否定が女性よりも10ポイント以上も上回る。20~30代で肯定が約40%と高めなのに対して、40代では28%と最も低くなっている。

全体



□ そう思う □ そうは思わない □ なんともいえない・わからない □ 不明

憲法の見直し必要の立場からは「戦争放棄」の評価は低く「現憲法で不都合はない」という考え方にも半数が否定的で、見直し不要の判断と大きく分かれる。「基本的人権の実現」には、不要の立場の支持が厚い。

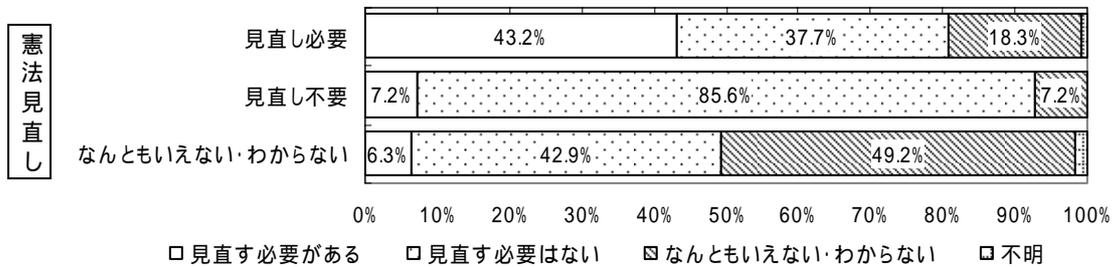
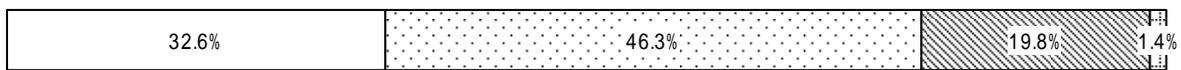
第9条の見直しの是非

「必要がある」33% 「必要ない」46%

憲法論議の核心にある第9条を見直す「必要がある」が33%、「必要はない」は46%で13ポイント差。「不要」で男女の足並みがそろいが「必要」では男性39% - 女性28%の違いが著しい。年代層では20、30、60代で「必要」が高めの一方で、40~50代では「不要」が半数を超えている。

憲法自体の積極的見直し層の半数以上が「必要」としているのと対照的に、積極的不要層では第9条見直しへの拒否感が90%を突破する。政党支持層では、民主党の「必要」が最も高く、無党派層はほぼ平均値に見合っている。

全体



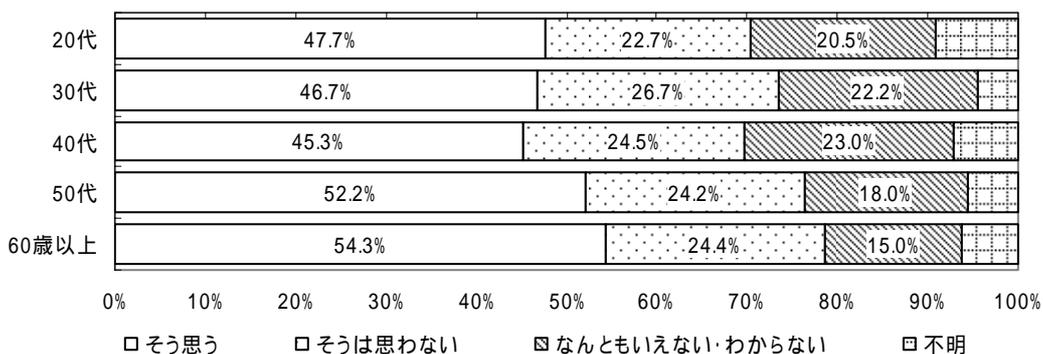
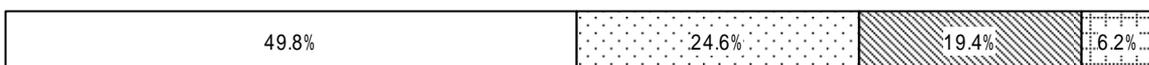
「見直し必要がある」とする考え方について

「『自衛権と戦力の保持』を明記すべきだ」

「そう思う」が50%、「そうは思わない」は25%。男性の肯定が60%を超えたが、女性は40%にとどまり違いが際立つ。50代以上の肯定が高めの傾向がみられる。否定の立場では性別、年代層を通じて、20%半ばの水準に固定している。

政党支持層では、肯定が自民党で60%に達し、民主党でも半数を超えたが、無党派層は半数に届かない。

全体

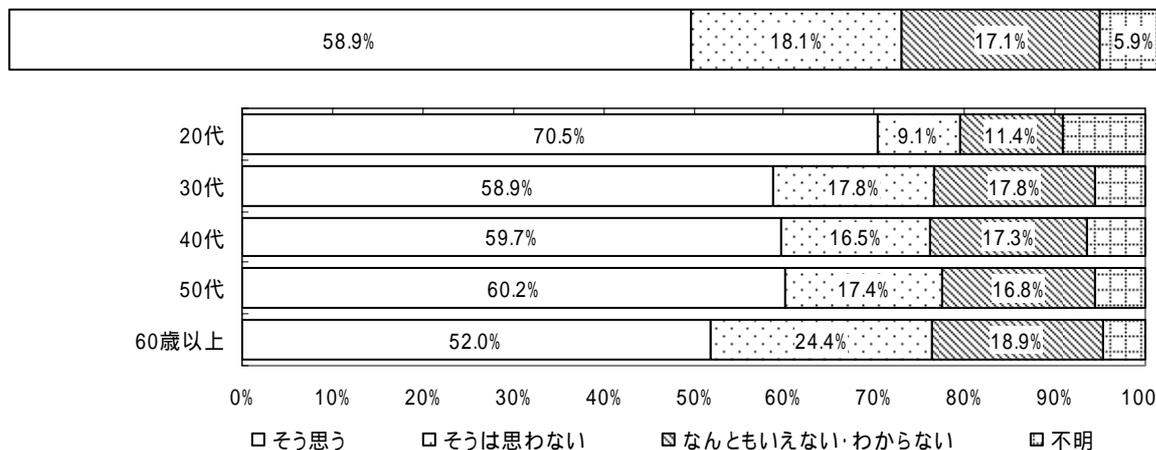


「自衛隊の役割や増強に歯止めとなる規定を設けるべきだ」

「そう思う」が約 60%を占め「そうは思わない」が 20%を割り込んだ。男性の歯止めの姿勢がやや高めに出ており、年代層では 20 代で 70%に伸びて最も高い。その反面、60 代では 4 人に 1 人が否定的な受けとめだ。

政党支持層で、自民党の半数が歯止めを必要とし、民主党ではほぼ平均並みの 58%、無党派層は平均値をやや上回る。

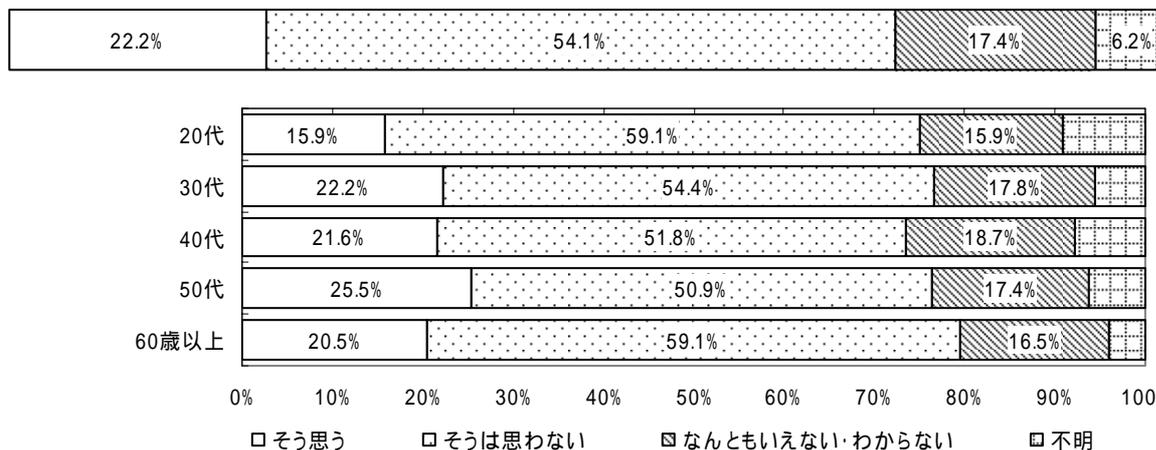
全体



「日本の国際的役割で武力も行使できるようにすべきだ」

「そう思う」が 22%、「そうは思わない」は 54%と、否定的受けとめが 2 倍以上。男性で武力行使の容認が 30%台にのせ、女性はその半分以下といったコントラストが出た。年代層では 20 代で「そう思う」が 16%の最低、「そうは思わない」は 60 代と並んで 60%に迫り最高。30~50 代では大きな変動はみられない。

全体



第 9 条の見直し必要層は「自衛権・戦力保持の明記」に肯定が 80%に達したが、見直し不要層では 35%にとどまり「そうは思わない」が数ポイント上回る。「歯止め」は両者が 60%台に達した中で、見直し層の方が高めになっているのが注目される。「武力行使の容認」には、見直し層で賛否がほぼ拮抗する一方、不要層では肯定 10% - 否定 73%の開きがはっきり。

単純集計

問1 あなたは、日本の政治でどの分野が最も重要だと考えていますか

	全体	男性	女性
景気・雇用	23.3%	23.9%	22.8%
行政・財政	22.4%	26.7%	19.0%
福祉・医療	21.5%	16.3%	25.7%
教育	15.1%	16.3%	14.1%
安全保障・外交	8.9%	8.4%	9.3%
治安・犯罪	6.0%	6.4%	5.8%
その他	0.4%	0.4%	0.3%
特にない	0.0%	0.0%	0.0%
なんともいえない・わからない	1.4%	0.8%	1.9%
不明	0.9%	0.8%	1.0%

問2 あなたは、日本にとってどの国・地域との関係が重要だと思いますか（2つ以内）

	全体	男性	女性
アメリカ	70.8%	76.1%	66.6%
中国	56.6%	61.0%	53.1%
韓国	14.9%	16.3%	13.8%
東南アジア	11.9%	14.7%	9.6%
EU（欧州連合）	10.1%	9.2%	10.9%
北朝鮮	7.7%	3.2%	11.3%
アフリカ	4.4%	2.4%	6.1%
中東	4.1%	3.6%	4.5%
インド	2.8%	4.0%	1.9%
ロシア	2.0%	3.2%	1.0%
台湾	1.2%	1.2%	1.3%
中南米	0.9%	0.4%	1.3%
オセアニア	0.5%	0.4%	0.6%
その他の国・地域	0.5%	0.0%	1.0%
特にない・わからない	3.6%	1.2%	5.5%
不明	0.5%	0.4%	0.6%

問3-A 自衛隊のイラク派遣

	全体	男性	女性
賛成	27.2%	39.4%	17.4%
反対	50.5%	43.8%	55.9%
なんともいえない・わからない	20.5%	15.9%	24.1%
不明	1.8%	0.8%	2.6%

問3-B 小泉首相の靖国神社参拝

	全体	男性	女性
賛成	31.3%	38.6%	25.4%
反対	43.1%	45.8%	40.8%
なんともいえない・わからない	23.3%	15.1%	29.9%
不明	2.3%	0.4%	3.9%

問3-C 日本の国連常任理事国入り

	全体	男性	女性
賛成	51.4%	59.8%	44.7%

反対	9.1%	14.7%	4.5%
なんともいえない・わからない	36.1%	23.9%	46.0%
不明	3.4%	1.6%	4.8%

問4 あなたは、憲法をめぐる動きや内容に関心がありますか

	全体	男性	女性
かなりある	18.3%	26.7%	11.6%
どちらかといえばある	50.7%	52.2%	49.5%
どちらかといえばない	16.0%	12.0%	19.3%
ほとんどない	6.6%	5.2%	7.7%
なんともいえない	8.0%	3.6%	11.6%
不明	0.4%	0.4%	0.3%

問5 あなたは、これまで憲法に関する知識や情報を、主として何から得ましたか。あるいは得ていますか（2つ以内）

	全体	男性	女性
新聞やテレビで	92.3%	92.0%	92.6%
学校の授業で	34.3%	31.9%	36.3%
本や資料を読んで	26.5%	36.7%	18.3%
家族や友人から	16.0%	9.6%	21.2%
講演などの集まりで	7.1%	7.6%	6.8%
その他	1.4%	2.8%	0.3%
特に得ていない・なんともいえない	1.8%	0.8%	2.6%
不明	0.4%	0.4%	0.3%

問6 憲法は前文と第11章103条より構成されています。あなたは、憲法のどんな内容に関心を持っていますか（5つ以内）

	全体	男性	女性
国権の発動たる戦争を放棄	45.6%	45.0%	46.0%
基本的人権	40.6%	45.8%	36.3%
健康で文化的な最低限度の生活を営む権利	38.4%	30.7%	44.7%
恒久平和の念願戦力を保持しない	36.5%	37.8%	35.4%
主権は国民に存する	34.0%	35.1%	33.1%
教育を受ける権利・義務教育の無償	26.2%	31.1%	22.2%
法の下での平等	20.1%	16.3%	23.2%
法律で定める租税	19.4%	18.7%	19.9%
公共の福祉のための自由と権利	18.7%	19.1%	18.3%
国民の参政権	17.6%	12.7%	21.5%
日本国の象徴	13.9%	11.6%	15.8%
勤労者の団結する権利など労働三権	13.3%	15.5%	11.6%
総理大臣は国会が指名	13.0%	12.0%	13.8%
	12.1%	15.5%	9.3%

国会議決による財政	11.4%	12.0%	10.9%
自治の本旨と住民	10.3%	12.0%	9.0%
の直接選挙			
思想・信教の自由	9.3%	10.0%	8.7%
国会の発議と国民	8.2%	11.2%	5.8%
投票			
衆議院・参議院の	7.7%	10.0%	5.8%
二院制			
表現の自由・検閲	7.5%	10.8%	4.8%
の禁止			
公務員の憲法遵守	6.9%	7.2%	6.8%
の義務			
衆議院の内閣不信	6.8%	8.4%	5.5%
任と解散			
国会は国権の最高	5.7%	6.4%	5.1%
機関			
予算と条約の衆議	5.3%	5.2%	5.5%
院議決の優先			
最高裁判事の国民	3.4%	3.6%	3.2%
審査			
国の最高法規であ	3.2%	3.6%	2.9%
る憲法			
国事行為を除く国	2.8%	2.4%	3.2%
政に参与しない			
両性の合意にのみ	2.1%	1.2%	2.9%
基づく結婚			
公開裁判を受ける	1.6%	1.6%	1.6%
権利・黙秘する権利			
成年者による普通	1.2%	0.8%	1.6%
選挙			
最高裁の違憲立法	0.9%	1.2%	0.6%
審査権			
弾劾裁判所の設置	0.5%	0.8%	0.3%
弾劾を除く裁判官	0.4%	0.4%	0.3%
の身分保障			
その他	0.2%	0.4%	0.0%
特にない	0.7%	0.0%	1.3%
なんともいえない・	2.5%	1.6%	3.2%
わからない			
不明	2.0%	1.2%	2.6%

問 7 あなたは、今の憲法が戦後の日本の平和と繁栄に、どの程度役立ってきたと思いますか

	全体	男性	女性
かなり役立ってきた	39.0%	45.4%	33.8%
まあまあ役立ってきた	44.7%	42.2%	46.6%
あまり役立ってこなかった	5.3%	4.0%	6.4%
まったく役立ってこなかった	1.2%	1.2%	1.3%
なんともいえない	8.2%	6.4%	9.6%
不明	1.6%	0.8%	2.3%

問 8 憲法を見直すとしたら、あなたはどんな項目に注目しますか(2つ以内)

	全体	男性	女性
戦争の放棄	33.6%	38.2%	29.9%
国民の権利と義務	29.2%	29.5%	28.9%
財政	27.2%	23.1%	30.5%

国会	25.6%	29.9%	22.2%
内閣	18.9%	18.7%	19.0%
地方自治	16.7%	20.3%	13.8%
天皇	13.0%	9.6%	15.8%
司法	4.3%	2.8%	5.5%
前文	2.8%	3.6%	2.3%
その他	0.2%	0.4%	0.0%
特にない	3.4%	2.4%	4.2%
なんともいえない・	5.3%	3.6%	6.8%
わからない			
不明	1.8%	1.6%	1.9%

問 9 あなたは、今の憲法を見直す必要について、どう思いますか

	全体	男性	女性
見直す必要がある	31.0%	33.5%	28.9%
どちらかといえば	39.9%	39.4%	40.2%
見直す必要がある			
どちらかといえば	10.9%	13.1%	9.0%
見直す必要はない			
見直す必要はない	6.4%	8.0%	5.1%
なんともいえない・	11.2%	5.2%	16.1%
わからない			
不明	0.7%	0.8%	0.6%

問 10-A 憲法の規定が実態に合わなくなっているから

	全体	男性	女性
そう思う	66.7%	71.7%	62.7%
そうは思わない	12.8%	15.9%	10.3%
なんともいえない・	13.7%	7.2%	19.0%
わからない			
不明	6.8%	5.2%	8.0%

問 10-B 米国に押し付けられた憲法だから

	全体	男性	女性
そう思う	22.6%	27.5%	18.6%
そうは思わない	42.3%	46.2%	39.2%
なんともいえない・	26.9%	19.5%	32.8%
わからない			
不明	8.2%	6.8%	9.3%

問 10-C 新たな権利や義務などを盛り込む必要があるから

	全体	男性	女性
そう思う	63.2%	64.9%	61.7%
そうは思わない	11.7%	15.9%	8.4%
なんともいえない・	18.3%	12.7%	22.8%
わからない			
不明	6.8%	6.4%	7.1%

問 11-A 戦争放棄を掲げているから

	全体	男性	女性
そう思う	37.0%	35.5%	38.3%
そうは思わない	25.1%	31.5%	19.9%
なんともいえない・	13.0%	8.8%	16.4%
わからない			
不明	24.9%	24.3%	25.4%

問 11-B 現憲法で不都合なことはないから

	全体	男性	女性

そう思う	14.9%	17.9%	12.5%
そうは思わない	41.1%	43.4%	39.2%
なんともいえない・ わからない	18.0%	13.9%	21.2%
不明	26.0%	24.7%	27.0%

問 11-C 基本的人権を実現することが先決だから

	全体	男性	女性
そう思う	33.5%	33.9%	33.1%
そうは思わない	17.8%	24.3%	12.5%
なんともいえない・ わからない	23.7%	16.7%	29.3%
不明	25.1%	25.1%	25.1%

問 12 あなたは、憲法第 9 条（戦争の放棄）を見直す必要について、どう思いますか

	全体	男性	女性
見直す必要がある	32.6%	38.6%	27.7%
見直す必要はない	46.3%	45.8%	46.6%
なんともいえない・ わからない	19.8%	14.3%	24.1%
不明	1.4%	1.2%	1.6%

問 13-A 「自衛権と戦力の保持」を明記すべきだ

	全体	男性	女性
そう思う	49.8%	62.2%	39.9%
そうは思わない	24.6%	24.3%	24.8%
なんともいえない・ わからない	19.4%	8.8%	28.0%
不明	6.2%	4.8%	7.4%

問 13-B 自衛隊の役割や補強に歯止めとなる規定を設けるべきだ

	全体	男性	女性
そう思う	58.9%	62.2%	56.3%
そうは思わない	18.1%	21.9%	15.1%
なんともいえない・ わからない	17.1%	11.6%	21.5%
不明	5.9%	4.4%	7.1%

問 13-C 日本の国際的役割で武力も行使できるようにすべきだ

	全体	男性	女性
そう思う	22.2%	32.3%	14.1%
そうは思わない	54.1%	52.2%	55.6%
なんともいえない・ わからない	17.4%	11.2%	22.5%
不明	6.2%	4.4%	7.7%

問 14 あなたは「集団的自衛権」がどんなことか知っていますか

	全体	男性	女性
知っている	32.6%	47.4%	20.6%
知らない	44.1%	28.7%	56.6%
なんともいえない・ わからない	21.5%	21.9%	21.2%
不明	1.8%	2.0%	1.6%

問 15 あなたは、日米安全保障体制の今後について

	全体	男性	女性
今より強めていく	17.1%	15.9%	18.0%

べきだ			
今より弱めていく	15.5%	22.7%	9.6%
べきだ			
今のままでよい	38.8%	46.2%	32.8%
なんともいえない・ わからない	27.2%	13.9%	37.9%
不明	1.4%	1.2%	1.6%

問 16-A 首相の公選制

	全体	男性	女性
導入すべきだ	61.9%	68.5%	56.6%
国会で選ぶ今の方 法でよい	19.8%	19.9%	19.6%
なんともいえない・ わからない	16.7%	10.0%	22.2%
不明	1.6%	1.6%	1.6%

問 16-B 国会の衆院・参院の二院制

	全体	男性	女性
一院制にすべきだ	28.6%	36.3%	22.5%
今の二院制でよい	46.6%	46.6%	46.6%
なんともいえない・ わからない	22.8%	15.5%	28.6%
不明	2.0%	1.6%	2.3%

問 17 「知る権利」「プライバシー」「環境権」などの新しい権利を憲法に加えるべきだという意見があります。あなたは、どう思いますか

	全体	男性	女性
法律や制度を充実 させ、憲法を変える必要はない	52.0%	55.8%	48.9%
憲法を変えて盛り 込むべきだ	31.1%	31.5%	30.9%
憲法も法律、制度 も今のままでよい	3.7%	4.4%	3.2%
なんともいえない・ わからない	11.6%	7.2%	15.1%
不明	1.6%	1.2%	1.9%

問 18 あなたは、憲法改正に必要な手続きを知っていますか

	全体	男性	女性
知っている	23.8%	34.7%	15.1%
知らない	66.5%	55.0%	75.9%
なんともいえない・ わからない	8.4%	9.2%	7.7%
不明	1.2%	1.2%	1.3%

問 19 あなたは、憲法の見直しの時期についてどう思いますか

	全体	男性	女性
急ぐ必要がある	34.3%	38.2%	31.2%
急ぐ必要はない	37.2%	45.8%	30.2%
なんともいえない・ わからない	27.2%	14.7%	37.3%
不明	1.2%	1.2%	1.3%

問 20 あなたは、全般的に日本は「良い方向」「良くない方向」のどちらに向かっていると思いますか

	全体	男性	女性
かなり良い方向	1.1%	1.6%	0.6%

どちらかといえば 良い方向	13.7%	13.5%	13.8%
どちらかといえば 良くない方向	61.4%	57.8%	64.3%
まったく良くない 方向	13.0%	15.5%	10.9%
なんともいえない・ わからない	9.4%	10.0%	9.0%
不明	1.4%	1.6%	1.3%

問 21-A 実力や成果が報われる競争的社会

	全体	男性	女性
望ましい	32.6%	39.0%	27.3%
望ましくない	29.0%	27.5%	30.2%
なんともいえない	34.0%	29.9%	37.3%
不明	4.4%	3.6%	5.1%

問 21-B 国家や企業の安定を重んじる規律的社会

	全体	男性	女性
望ましい	41.3%	40.2%	42.1%
望ましくない	21.2%	25.5%	17.7%
なんともいえない	33.3%	31.1%	35.0%
不明	4.3%	3.2%	5.1%

問 21-C 愛国心を憲法や教育の場で育てる社会

	全体	男性	女性
望ましい	36.1%	39.4%	33.4%
望ましくない	23.3%	25.9%	21.2%
なんともいえない	36.3%	32.3%	39.5%
不明	4.3%	2.4%	5.8%

問 22 あなたは、日本の将来を考える時、特に心配したり、不安に思うことがありますか（5つ以内）

	全体	男性	女性
高齢化と少子化	51.8%	44.6%	57.6%
ふくれる財政赤字	46.4%	56.6%	38.3%
社会保障・福祉の 水準低下	43.4%	44.6%	42.4%
犯罪の増加	42.2%	36.7%	46.6%
景気の行方	34.9%	30.3%	38.6%
地球環境・自然破壊	34.5%	27.1%	40.5%
青少年の教育・育成	33.1%	31.9%	34.1%
政治の不安定・不信	28.6%	31.9%	26.0%
モラルの低下	28.1%	26.7%	29.3%
雇用の不安	27.0%	28.7%	25.7%
国の安全保障	25.8%	25.9%	25.7%
経済の国際競争力 の低下	24.2%	31.9%	18.0%

官僚依存型の社会 の体質	21.9%	24.3%	19.9%
エネルギー不安	13.7%	14.3%	13.2%
進まない行政改革	12.8%	18.3%	8.4%
アジアでの孤立化	9.4%	10.0%	9.0%
食糧危機	8.2%	8.4%	8.0%
その他	0.5%	0.8%	0.3%
特にない・ わからない	0.0%	0.0%	0.0%
不明	1.2%	1.2%	1.3%

問 23 あなたは、小泉内閣をどう評価していますか

	全体	男性	女性
支持する	10.3%	13.5%	7.7%
どちらかといえば 支持する	32.9%	31.1%	34.4%
どちらかといえば 支持しない	23.7%	23.9%	23.5%
支持しない	18.5%	21.1%	16.4%
なんともいえない・ わからない	12.8%	8.8%	16.1%
不明	1.8%	1.6%	1.9%

問 24 あなたは、田中知事・県政をどう評価していますか

	全体	男性	女性
支持する	9.3%	8.4%	10.0%
どちらかといえば 支持する	25.4%	23.5%	27.0%
どちらかといえば 支持しない	18.7%	18.3%	19.0%
支持しない	32.9%	39.0%	28.0%
なんともいえない・ わからない	12.1%	9.6%	14.1%
不明	1.6%	1.2%	1.9%

問 25 あなたは、どの政党を支持していますか

	全体	男性	女性
自民党	20.3%	23.5%	17.7%
民主党	16.2%	20.3%	12.9%
公明党	3.0%	3.6%	2.6%
共産党	2.8%	2.8%	2.9%
社民党	2.1%	2.0%	2.3%
その他の政党	0.2%	0.4%	0.0%
支持する政党はない	44.1%	38.2%	48.9%
なんともいえない	9.8%	8.0%	11.3%
不明	1.4%	1.2%	1.6%